

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成26年4月17日 (2014.4.17)

【公開番号】特開2014-568(P2014-568A)

【公開日】平成26年1月9日 (2014.1.9)

【年通号数】公開・登録公報2014-001

【出願番号】特願2013-104885(P2013-104885)

【国際特許分類】

B 0 1 D 71/68 (2006.01)

B 0 1 D 69/08 (2006.01)

B 0 1 D 61/02 (2006.01)

C 0 2 F 1/44 (2006.01)

【F I】

B 0 1 D 71/68

B 0 1 D 69/08

B 0 1 D 61/02

C 0 2 F 1/44 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年3月4日 (2014.3.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 1】

( 1 ) スルホン化度 ( 置換度 )

精製、乾燥後のスルホン化ポリエーテルスルホンを重水素化ジメチルスルホキシドに溶解し、600MHz <sup>1</sup>H-NMR ( BRUKER AVANCE 600 ) より測定した。<sup>1</sup>H- NMRスペクトルで得られた芳香環水素のピーク積分値及び下式 ( 1 ) より、スルホン化度 ( 置換度 ) を算出した。

スルホン化度 ( 置換度 )

$$= \frac{[8.2 \sim 8.5\text{ppmの積分値 ( 下記化学式中の (1)) ]}{\{ ([6.8 \sim 8.2\text{ppmの積分値 ( 下記化学式中の (2) \sim (5)) ] - [8.2 \sim 8.5\text{ppmの積分値}] \times 2 \} / 4 + [8.2 \sim 8.5\text{ppmの積分値}]}$$